

(別紙)

### 営業区域ごとの不足車両数(※)

(※)不足車両数 = マッチング率90%を確保するために必要な車両数

営業区域名 対象市 (登録車両数)	車両数が不足する曜日及び時間帯 (最小マッチング率)	不足車両数
札幌 札幌市、江別市、北広島市ほか (4,499台)	土日 : 1時台～4時台(73%)	110台
仙台市 仙台市 (2,245台)	金 : 16時台～19時台(84%) 土 : 0時台～3時台(76%)	50台 30台
県南中央 さいたま市、川口市ほか (2,400台)	火～金 : 0時台～5時台(75%) 金土日 : 17時台～翌6時台(42%)	140台 580台
千葉 千葉市、四街道市 (1,195台)	土日 : 0時台～3時台(59%)	110台
大阪市域 大阪市、豊中市、東大阪市ほか (12,181台)	土 : 0時台～3時台(75%) 金土 : 16時台～19時台(85%)	420台 240台
神戸市域 神戸市、尼崎市、西宮市ほか (4,772台)	水金 : 0時台～3時台(86%) 金土 : 17時台～翌5時台(67%)	100台 510台
広島 広島市、廿日市市ほか (2,682台)	月～木 : 16時台～19時台(76%) 金土 : 16時台～翌3時台(58%) 日 : 16時台～20時台(77%)	100台 220台 70台
福岡 福岡市、春日市、大野城市ほか (4,415台)	月～木 : 16時台～21時台(74%) 金土 : 16時台～翌5時台(54%) 日 : 15時台～21時台(67%)	220台 520台 230台

・各数値は令和5年10月1日～令和5年12月31日の各社の配車アプリのデータに基づく。  
(札幌については、令和5年4月1日～令和5年6月30日の各社の配車アプリのデータに基づく。)

・5月実施時点では、今回公表する不足車両数のうち5割を各社に配分するものとし、残りの5割については以後不足車両数を見直すタイミングで一定数を各社に配分する。

・タクシー事業者からの申請車両数の合計が当該地域の不足車両数を超える場合は、申請車両数の比率に従い配分する。